

# 浜松医科大学で実施中の「精神神経疾患の病態解明と予防に向けた MRI 研究」に対するご協力をお願い

— 2014年8月1日～2016年3月31日の間に、浜松医科大学附属病院で  
標記のMRI研究の対象者となられた方へ —

研究責任者 獨協医科大学 精神生物学講座 学内准教授 松尾香弥子

本研究責任者（松尾）は2016年4月に浜松医科大学から獨協医科大学に異動しました。浜松医科大学に在籍中に標記のMRI研究を行っていましたが、異動後も引き続き研究を分担しています。上記の期間中に取得したデータについて、さらに解析を進め、その結果を論文や学会で発表していきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる対象者の方々への新たな負担は一切ありません。また対象者の方々のプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない方は、研究責任者までご連絡をお願いします。

## 1. 研究の目的 及び 意義

近年、5大疾患のひとつにも数えられるまでに患者の増大している精神神経疾患について、MRIを用いて、その病態解明と予防に向けて取り組みます。比較のため、また、MRI画像診断技術向上のための基礎的な研究のため、健康なの方々にもご参加をお願いしています。

## 2. 研究の方法

### 1) 研究対象者

2014年8月1日～2016年3月31日の間に浜松医科大学附属病院において、本研究責任者が関わるMRI計測研究の対象者となられた方を研究対象とします。

### 2) 研究実施期間

2016年6月倫理委員会承認後 ～ 2021年3月31日

### 3) 研究方法

上記1)の研究対象者について、研究者がMRI画像および付随して取得した検査データに基づいて統計的な分析を行い、精神神経疾患の症状が発生する仕組みや脳の認知機能全体の仕組みについて調べます。

### 4) 使用する試料・情報

研究に使用する試料・情報として、すでに保存されているMRI画像データおよび同時に取得した検査データを使用させていただきます。

なお、対象者のみなさまの個人情報は削除し、匿名化して、プライバシー保護には細心の注意を払います。

### 5) 試料・情報の保存

本研究に使用した試料・情報は、研究終了後も必要と認められる期間保存いたします。なお、保存した試料・情報を用いて新たな研究を行う際は、また改めて今回のようなお知らせをさせていただきます。

### 6) 研究計画書の開示

もしご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料

等を閲覧することができますので、お申し出ください。

#### 7)研究成果の取扱い

この研究の成果は、研究にご参加くださった方々の個人情報かわからない形にした上で、学会や論文で発表する予定ですのでご了解ください。

#### 8)問い合わせ・連絡先

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、もし試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としますので、2016年7月31日までの間に下記にお申し出ください。この場合も皆様にいかなる不利益も生じることはありません。

獨協医科大学 精神生物学講座

氏名：松尾香弥子

電話：0282-87-2478（平日：8時30分～17時00分）